



カタブイ（片降い）

カタブイとは、夏の沖縄特有の気候現象のことで、「片降い」と書きます。

日中、少し風が涼しいなあ、と思っていたら、たちまち大きな雲が空一面に広がってザーっとまるでバケツをひっくり返したような大雨が30分くらい降ります。しかし、降るだけ降ったらピタッと雨はやみ、打ち水をまいたあとのようにすずしくなります。写真は、沖縄市役所から泡瀬干潟方面を望んだ光景です。海面に雲が映し出され、大変美しいですが、右の方を見ると、暗雲が立ち込めて、雨が降っている様子です。夏には、よくこの雨に降られ、ずぶ濡れになることがあります。